

オリパラ大会報告とレガシー創出に向けた取組

令和3年10月25日 スポーツ・文化観光部 オリピック・パラリンピック推進課

【オリンピック】 日本勢58個のメダルのうち9個獲得！！ 【パラリンピック】 日本勢13個の金メダルのうち6個獲得！

競技種目	メダル等	選手名	競技種目	メダル等	選手名
卓球	混合(ダブルス)	金 水谷 隼、伊藤 美誠	自転車	女子(ロード:タイムトライアル)	金 杉浦 佳子
	男子(団体)	銅 水谷 隼		女子(ロード:ロードレース)	金 杉浦 佳子
	女子(シングルス)	銅 伊藤 美誠		女子(トラック:500mTT)	4位 杉浦 佳子
	女子(団体)	銀 伊藤 美誠、平野 美宇		女子(トラック:3000mPS)	5位 杉浦 佳子
野球/ ソフトボール	野球	金 岩崎 優		男子(トラック:3000mPS)	4位 川本 翔大
	ソフトボール	金 渥美 万奈、山崎 早紀		男子(トラック:1000mTT)	6位 川本 翔大
陸上	男子(20km競歩)	銀 池田 向希		女子(トラック:500mTT)	7位 藤井 美穂
	男子(20km競歩)	銅 山西 利和	陸上	男子(400m車いす)	金 佐藤 友祈
	男子(50km競歩)	6位 川野 将虎		男子(1500m車いす)	金 佐藤 友祈
自転車	女子(オムニウム)	銀 梶原 悠未		男子(走幅跳)	4位 山本 篤
	男子(ケイリン)	7位 脇本 雄太	水泳	男子(100m自由形)	金 鈴木 孝幸
	女子(BMXフリースタイル・パーク)	7位 大池 水杜		男子(50m自由形)	銀 鈴木 孝幸
サッカー	男子	4位 旗手 怜央		男子(200m自由形)	銀 鈴木 孝幸
	女子	8位 遠藤 純、杉田 妃和、三宅 史織		男子(50m平泳ぎ)	銅 鈴木 孝幸
アーチェリー	女子(団体)	5位 山内 梓		男子(150m個人メドレー)	銅 鈴木 孝幸
体操	女子(平均台)	6位 芦川 うらら	女子(100m平泳ぎ)	7位 芹澤 美希香	
バレーボール	男子	7位 藤井 直伸、李 博	ボッチャ	混合(個人)	金 杉村 英孝
空手	男子(組手67kg級)	7位 佐合 尚人		混合(チーム)	銅 杉村 英孝
セーリング	男子(470級)	7位 岡田 奎樹	車いすバスケ	男子	銀 藤本 怜央
			車いすラグビー	混合	銅 若山 英史
			5人制サッカー	男子	5位 田中 章仁
			柔道	女子(70kg超級)	7位 土屋 美奈子
			シットイングバレー	男子	8位 中野 琢也



水谷隼 選手と伊藤美誠 選手 写真:フォートキシモト



梶原悠未 選手



杉浦佳子 選手



佐藤友祈 選手



鈴木孝幸 選手



杉村英孝 選手

大会報告 観客数(含む学校連携)

- オリンピック : 首都圏等は無観客、静岡県は収容定員の50%以内で1万人を上限
- パラリンピック : 全ての競技会場で無観客開催(学校連携観戦を除く)

○県内のオリンピック自転車競技観客数(チケット保有者) 合計20,600人

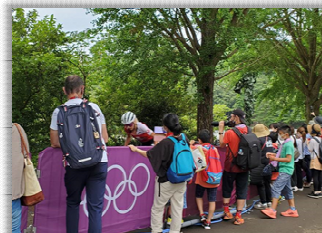
競技	会場	観戦客数(合計)	オリンピック期間
ロード	富士スピードウェイ	9,400人	7月24日(土)、25日(日)、28日(水)
MTB	伊豆マウンテンバイクコース	6,300人	7月26日(月)、27日(火)
トラック	伊豆ベロドローム	4,900人	8月2日(月)~8月8日(日)

○県内の学校連携観戦プログラム

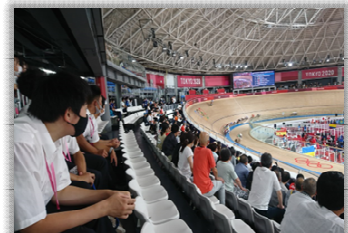
区分	競技等	日数	学校数	人数
オリンピック	自転車競技(ロードレース、MTB、トラック)	6日	51校	1,240人
パラリンピック	実施なし(予定していた全学校キャンセル)	-	-	-



富士スピードウェイ



伊豆MTBコース



伊豆ベロドローム

大会報告 事前キャンプ・都市ボランティア

<事前キャンプ>

- 県内12市で事前キャンプを実施し、選手関係者延べ約780人を受入れ（当初16市予定）
- 新型コロナ対策のマニュアル作成やスクリーニング検査を支援

区分	市町	相手国	選手・スタッフ人数	競技
オリ	静岡市、浜松市、沼津市、三島市、富士宮市、島田市、富士市、焼津市、藤枝市、御殿場市、袋井市、牧之原市	フランス、ブラジル、カナダ、アメリカ、スペイン、シンガポール、モンゴル、スイス、イタリア、アイルランド	383	テコンドー、柔道、卓球、新体操、フェンシング、バレーボール、空手、ボクシング、水泳、3×3バスケット、陸上競技、サーフィン等
パラ	浜松市、富士市、焼津市	ブラジル、ラトビア、モンゴル	400	陸上競技、水泳、ゴールボール、ボッチャ等



袋井市で合宿するアイルランドチーム

<都市ボランティア>

- オリンピック：502人（延べ1,467人）が現地でおもてなし活動（最終登録762人）
- パラリンピック：現地での活動は中止も、オンラインで本県の魅力を情報発信

○オリンピック

会場への最寄り駅等で、各種（観光／施設／交通）案内、おもてなし活動等を実施。



おもてなし活動
(修善寺駅)

修善寺駅での活動写真は日本財団ボランティアサポートセンター提供

○パラリンピック

無観客での開催となり現地での活動が中止となったことから、



WEBを活用した選手の応援、おすすめスポットの紹介を実施

だるま山高原
レストハウスからの富士山

おすすめスポットの写真は都市ボランティア提供

大会報告 聖火リレー

区分	オリンピック	パラリンピック
	6/23～6/25(3日間計)	8/17
走行ランナー数	274人(うち県実行委員会選出75人)	127人(うち県実行委員会選出48人)
沿道観覧客	約 102,000人	約 900人
走行距離	51.6km	6.3km
スタッフ	ボラ:約2,300人、県職員応援約600人	ボラ:約300人、県職員応援約80人
トピック	浜松市中区での公道走行を中止し、北区に1本化して実施	公道でのリレー実施は全国で御前崎・菊川区間のみ



オリ:セレブレーション(プラサヴェルデ)



オリ:公道リレー(県庁前)



パラ:公道リレー(御前崎市)



佐藤圭太選手(パラ陸上)による出立宣言(四ツ池公園)

大会報告 オール県庁での取組



5

レガシー創出 サイクルスポーツの聖地

○競技会場等のレガシー創出に向けた取組

会場	目標	取組の方向性
トラック・MTB競技(日本サイクルスポーツセンター)	選手から初心者までが利用する「自転車トレーニングヴィレッジ」	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車競技全種別の強化機能集約 ・タレント発掘・育成プログラムの構築 ・地域密着型プロチームとの協働
	伊豆半島・東部地域における「スポーツハブ」	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車(スポーツ)を中核とした多分野での事業展開
ロード競技(富士スピードウェイ含むロードコース)	アジアのロードレースの中心地	<ul style="list-style-type: none"> ・W杯の誘致 ・国際大会創設に向けた準備

自転車(競技)人口の底辺拡大、アスリートの強化・育成、自転車文化を醸成する場へ



6

レガシー創出 スポーツの聖地に向けて

区分	取組内容等
ジュニア発掘・育成	○ドリカムスタート事業 ・オリンピック等によるジュニア選手の育成指導やスポーツ体験
障害者スポーツ	○「パラスポーツ運動会」の開催 ・ボッチャ、シッティングバレー等を障害者と健常者が一緒に体験交流 ○県障害者スポーツ大会「わかふじスポーツ大会」開催 ○障害者スポーツ応援隊任命 ○競技用義足の体験・講習会
ボランティア	○「都市ボランティアサンクスパーティ」の開催 ・県内スポーツイベント等でのボランティア活動の継続依頼など
教育	○オリンピック等による講演会・交流会
国際交流	○新型コロナ収束後の交流再開を見据えて市町と連携



パラスポーツ運動会



競技用義足の体験・講習会



ラグビーW杯ボランティア・サンクスパーティー 7

レガシー創出 スポーツコミッション

スポーツコミッションの4要件(スポーツ庁)

- ・常設の組織であること
- ・自治体、スポーツ団体、民間企業等が一体として活動を行っていること
- ・スポーツと地域資源を掛け合わせた地域の活性化が主要な活動の一つであること
- ・特定の大会・イベントの開催に特化せず、幅広い活動を年間を通じて行っていること

業務内容(全国例)

- スポーツ大会・合宿等の誘致 ○スポーツツーリズム事業の実施 ○健康づくり事業の実施
- 自主事業、セミナー・研修の企画・実施 ○障がい者スポーツ事業の実施 など

